

漢法苞徳塾資料	No. 188
区分	治療論・配穴
タイトル	地支子午流注（納子法）
著者	八木素萌
作成日	1989.05 作表 転写 1995.03 資料

	肺 〈金〉〔寅〕 手太陰	大腸 〈金〉〔卯〕 手陽明	胃 〈土〉〔辰〕 足陽明	脾 〈土〉〔巳〕 足太陰	心 〈火〉〔午〕 手少陰	小腸 〈火〉〔未〕 手太陽
補穴	太淵(卯)土穴	曲池(辰)土穴	解谿(巳)火穴	大都(午)火穴	少衝(未)木穴	後谿(申)木穴
瀉穴	尺沢(寅)水穴	二間(卯)水穴	厲兌(辰)金穴	商丘(巳)金穴	神門(午)土穴	小海(未)土穴
自穴	經渠 金穴	商陽 金穴	三里 土穴	太白 土穴	少府 火穴	陽谷 火穴
原穴	太淵 土穴	合谷 相火	衝陽 相火	太白 土穴	神門 土穴	腕骨 相火
	膀胱 〈水〉〔申〕 足太陽	腎 〈水〉〔酉〕 足少陰	心包 〈相火〉〔戌〕 手厥陰	三焦 〈相火〉〔亥〕 手少陽	胆 〈木〉〔子〕 足少陽	肝 〈木〉〔丑〕 足厥陰
補穴	至陰(酉)金穴	復溜(戌)金穴	中衝(亥)木穴	中渚(子)木穴	俠谿(丑)水穴	曲泉(寅)水穴
瀉穴	束骨(申)木穴	湧泉(酉)木穴	大陵(戌)土穴	天井(亥)土穴	陽輔(子)火穴	行間(丑)火穴
自穴	通谷 水穴	陰谷 水穴	勞宮 火穴	支溝 火穴	臨泣 木穴	大敦 木穴
原穴	京骨 相火	太谿 土穴	大陵 土穴	陽池 相火	丘墟 相火	太衝 土穴

明・高武『鍼灸聚英』

註：

〔 〕：蔵府・経の旺気する時間

〈 〉：蔵府・経脈の五行的性質

()：穴を用いるべき時間帯

()の時間帯に用穴することで、病経の補瀉が行われる。

時間に該当しない時には、自穴または原穴を用いて必要な手技を行って補瀉する。

陽経の原穴欄の、「相火」は「作用」を表している。

対経関係は補完の関係である。

	肺	大腸	胃	脾	心	小腸
子午の対経関係	∥	∥	∥	∥	∥	∥
	膀胱	腎	心包	三焦	胆	肝

例えば(子)の時間には中渚は用いにくい場合が多いわけであるが、対経関係は「脾」となっているので、これを用いることによって効果を発揮させることができる。